



年頭のごあいさつ

一般財団法人 全国市町村振興協会
理事長 坂本 森 男

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当協会の業務運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、発生からおよそ3年経ちワクチンの普及などもありまして一部行動制限は緩和されてきたものの、まだまだコロナ禍前の日常を取り戻すには至っておりません。一刻も早く終息し、感染の心配のない社会が戻ることを願ってやみません。

令和4年は、福島県沖地震、台風14号、15号など日本各地で災害が発生しました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに被害にあわれた方々に対しまして心よりお見舞い申し上げます。災害対策においては、起きる前に備えるということがやはり肝要だと思われまので、私も常日頃より防災意識を持ちながら過ごすということを大事にしていきたいと思っています。

さて、昨年のサマージャンボ及びハロウィンジャンボ宝くじの売上につきましては、新型コロナウイルス感染症等の影響など、色々と難しいことのあった環境下で健闘したものと思いますが、いずれも一昨年を僅かに下回る結果となりました。

一方、昨年4月から通年販売されておりますインターネット専用全国自治宝くじ「クイックワン」については、8月分がサマージャンボ宝くじ、9月分がハロウィンジャンボ宝くじとして、その収益金が市町村振興協会に新たに交付されることとなりました。今後の売上増に期待しています。

また、平成30年度から始まりまして、宝くじ公式サイトでのインターネット販売につきましては、売上を順調に伸ばしており、今後の売上増も期待できます。市町村の貴重な財源である市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ、ハロウィンジャンボ宝くじ及びクイックワン（8月・9月発売回数分））の販売促進には、市町村のご協力が不可欠だと考えております。我々市町村振興協会が取り組んでおります「宝くじ公式サイトでのインターネット販売PR補助金」は令和5年度も引き続き実施できることになりましたので、市町村の広報媒体であります「市町村広報誌」や「市町村ホームページのバナー広告」などに、市町村が自らのこととして、市町村振興協会が依頼する宝くじ広告を掲載していただきたくお願い申し上げます。

なお、昨年8月、当協会は事務所を東京都千代田区から港区へと移転いたしました。これを機会に協会役職員一同心を新たにして業務に精励努力してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様方のますますのご健勝と全国の市町村及び市町村振興協会のさらなるご発展を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。